
7つの心 第1話

NAOX

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

7つの心 第1話

【Nコード】

N8835X

【作者名】

NAOX

【あらすじ】

女子校と男子校、学校は違うが、学校が隣にある。

男子高にいる、ツバサ、レオ、リュウの3人は、女子にかなり人気がある。

女子高にいる、メグ、カレン、ユイナ、カエデの4人は男子に人気。

人気者の7人が恋に落ちると言う事も・・・？

女	男
・カレン	・ツバサ
・メグ	・レオ
・ユイナ	・リュウ
・カエデ	

高校生

・・・男子校で・・・

「おいおいおい！！俺さ、隣の女子校ですっげー可愛い子見つけちゃった！」

一番惚れっぽいツバサがレオとリュウに言う。

「お〜！名前は？ってか話しかけた？もしかしてあの人気者の一人だったりする？」

レオが聞くと、ツバサは下を向いて、顔を赤くして、

「そっ・・・そんな・・・むっ・・・無理に決まってる・・・！」

言うところリュウが、

「俺とじゃんけんしろよ。お前が負けたら、お前がその可愛い子に話しかける。俺が勝ったら・・・」

まーなってみねーと分かんねーな。」

「は？俺絶対勝つ！」

ツバサとリュウがじゃんけんをする。

3回ほどあいこになった。

勝ったのはリュウだった。

「お〜！ツバサ、お前負けたー！ー！」

笑いながら言うレオに苦笑いするツバサ。

「・・・リユウ・・・お前、今ずるしたろ？」

負けて悔しいのか、ツバサがリユウに聞く。

「は？してねーし！」

「ツバサ、お前負けたんだよ！今日放課後に話しかけてこいよ！
一人じゃ怖かったら俺らが一緒に行つてやつても

いいんだぞ？」

レオが言う。

それから、3人がまた盛り上がる。いつもの事であった。

その頃、女子校でも同じ話して盛り上がっていた。

「ねえねえ、聞いてよ！！私、朝かつこいい人見つけた！」

ユイナが言う。

「えー？マジ？どんな人？」

メグが聞くと、ユイナが

「多分隣の人気者の・・・背が高い・・・」

最後まで言わないうちに、隣の高校に詳しい、カエデが、

「あゝ！ツバサじゃない？結構人気だよ。」

「やっぱ詳しいねー！」

メグが言うと、カレンが、

「かつこいい人〜〜〜！！彼氏募集中！！！」

カレンは、ツバサと同じような性格だった。

惚れっぽくて少しドジだった。

「じゃあさ、聞いてきてあげるよ。ツバサに。放課後空いています

かー？つて。」

カエデがユイナに聞くと、

「お願い！！！」

と言つて顔を赤くした。

「あつ！ウチらにも紹介して！その人気者って何人いるの？親友
とかになつたらすぐくない？」

カレンが言う。

カエデは笑ってうなずいた。

放課後、カエデは男子校に行った。

ツバサ、レオ、リュウの3人が学校から出てきたらすぐに声をかけた。

「ツバサ、だよな？会いたいわって言ってる子がいるんだけど……ちよつといい？」

「あ……おうっ……」

ツバサが言うと、レオが、

「いつてらっしゅい！」

と言って手を振った。

「あ、2人にも来てもらいたいんだけど。」

カエデが言う。

3人がカエデに着いていく。

2つの学校の間で3人の女子が待っていた。

「あつ……あの子だ！俺が可愛いわって言った子！」

ツバサが小声でリュウとレオに言った。

「いや、3人いるからあの子って言われても分かんねーし。」

リュウが言った。

「えーっと、この子がツバサに会いたいわって言った子、ユイナ。

仲良くしてあげて。」

カエデが紹介する。

「あ、はあ……」

ツバサがすごく嬉しくなった。

「わっ……私、右側の方がタイプだわ……」

残されたメグがカレンに言った。

「あ、うち・・・左側！」
ツバサを見ていたリュウとレオにメグとカレンが話しかけた。
右側にいたのはレオだった。
左側はリュウ。

メグはレオがタイプ。カレンは、リュウ。

「あ、あの・・・お名前は・・・」

メグがレオに聞くと、

「あ、俺？レオだけど？」

「かつこいい名前ですね。」

「あ、ありがとう・・・う」

レオが少し照れる。

「あの・・・わ、私カレンです・・・よろしくお願いします。」

握手をしたいカレンの手をリュウが握手をして、

「俺リュウ。よろしく。」

きゃっ、きゃっ、と言って2人でひそひそ話していた、メグとカレン。
ン。

顔が少し赤くなってるレオとリュウ。

ユイナとカエデと仲良く話している、ツバサ。

7人の恋はこれから始まった・・・

続く・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8835x/>

7つの心 第1話

2011年10月24日11時07分発行